

魅力ある建設現場の実現

～週休2日制で希望の持てる業界へ～

☆若手技術者の声☆

週休2日制になったことで、工期に間に合うか不安でしたが、ICT技術を活用することで、作業を効率的に進めることができ、従来の方法よりも工期を短縮することができました。

プライベートでは、友人と映画を観に行ったりして、楽しい時間を過ごしています。また、休みが2日間あることで、泊まりで旅行に行くことができました。



第三者へのイメージアップを図るために
“週休2日制”をアピールしています

☆現場で働く方々の声☆

- ・休日に自由な時間が増えたことで、予定も組みやすくなり、家族と外出したり、子供との時間を持てるようになりました。とても充実した休日を満喫しています。
- ・週休2日制になったことで、翌週に疲れを残さず、心身共にリフレッシュでき、集中して仕事に取り組むことができるようになりました。
- ・土曜日が休みになったことで、友人とサッカー観戦にいける回数が増えました。翌週の仕事へのモチベーションも上がりました。



週休2日確保のための取り組みとして、
ICT技術の活用を行い、生産性をUPしました

工事名 H29年度国道50号下館BP神分地区改良工事
工期 平成30年3月27日～令和元年9月30日

発注者 国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所

受注者  常総開発工業株式会社